

1月の納税は

県市民税4期
保険税5期

の納期
(1月31日まで)



謹賀新年

明るい希望の一九六六年

大いに発展いたしましたように



安房神社初詣で

市政4年目を迎え



館山市長 本間

三聖

三年間の業を集成する中で
市勢躍進の長期計画を樹立

市民の皆さん明けましておめでとうございませう。昭和四十一年の新春を皆さんと共に暮らすことができるとは誠にところであります。ここに皆様のご多幸とご繁栄を心から祈念申し上げる次第であります。

さて本年は、ちょうど私にとって昭和三十七年十二月、市長一年生として無我夢中で市行政にまいりこんで以来四年目を迎える新春であります。この過去三か年間担当した市政をかえりみますとき、誠に市民皆さんの市政に対する深いご理解とご協力を心から感謝申し上げますとともに、ますますその任務の重大さを痛感いたしますのであります。

この僅か三か年の間に、も、千葉県そして館山市

ば、京葉工業地帯、更に最近は国際空港問題等からして急激に発展、膨脹を予測される県北地帯を控え、その交通機関の伸展にともないこのすうせいは次第に南下の傾向をみせ、当地にも重大なる影響を及ぼすとともに必然的に当館山市は関東地区唯一のレゾート地帯だらんとすを確信するものであります。

私は、この輝かしい巨頭にあたり、さらに決意を新たにするとともに、市長就任以来かかげてまいりました観光、産業、教育の三本の柱の重要性を再確認し、住みよい明るい豊かな都市造りに更に一層の自信と勇氣をおぼえますのであります。

先ず最初に当地発展の最大のキーポイントである交通機関、即ち東京・館山間の電化計画は幸に

京・館山九十分というスピードアップの実現という朗報を皆様とともに共に祝福したいと存じます。

今後は国鉄当局の四十七年度完成計画に対してその工期を短縮すべく主として更に猛運動をつづけてまいりたいと存じます。

それに併行して房総ラワライン（南房州有料道路）完成を今春四月にひかえこれに接続する二級国道の昇格促進による拡張改良事業推進に地車をかけ、鉄道とあわせ館山市への距離短縮に格闘の努力を続ける所存であります。

ひるがえつて、館山市の現況を考える時に、あまりに明るい豊かな都市にはまだまだ遠いものがあります。文化都市としてのバロメーターで

案でありました「じん焼却炉」も今年中に完が予定され、また市民憩いの場でもあり、飯都市としての必要条件もある市民センターもこの建設に着手いたしましたと存じておるのであります。

一方城山公園の美化海岸公園の完備、ひいは旅館群の造成等、理を更に大きなものとし、現在県当局の積極的な力のもとに海岸緑地立による大規模な観光開計画を検討中でありますが、これにあわせて、一

場誘致、宅地造成等を易にするための専門機として、土地開発公社設置をぜひ本年中に設たいと現在計画しております。

いずれにしても、具体案が来次第それぞれの機関はかり皆様のご協力の方

りました。農業構造改善業も着々進展しており、成果次第では他地区もぜひ推進してまいりたいと存じておりますが、またこれら基幹産業でる農漁業の発展策には、意を払ひまして昨年来鋭意話し合いを進め、おりました市内七農協合併も遂に決定し、本年より館山市農業協同会として新発足する事になったのであります。更にまた漁業協同組合におきましても、市内十組合の統合をはかるべく本年早々に館山市漁業同組合合併促進協議会新発足することになったものであります。

もちろんこれらの合は新時代に即応した組織の強化と経営の合理化による経済的基盤の立をはかることを目的しているものであります。

かくの如く館山市発展のためには数かきりない諸問題が、山積しておる現状下、私は極めて苦しい市財政ではありますが、最善の努力をなすしてこれらの実現をはかつてまいりたいと存じます。

本年は、館山市長期建設計画決定の年でもありこの理想都市建設への第一歩をふみだしたいと存じております。

しかしながら、この大目標完遂のためには、六万市民の皆様の積極的な協力なくしてはいかんともしたいのでありますので、この機会に重ねて皆様の変らないご支援を切にお願いする次第であります。

終りにのぞみ市民各位のご多幸を心から祈念して、私のご挨拶といたします。

は刻々と變
化して来て
おるのであ
り、その立
地的条件か

して市民の皆様の絶大な協力により、房総西線電化起工式を去る十二月館山において盛大に挙行するまでにいたること

る水の確保には富浦町三芳村との合同による水道事業も、いよいよその緒につき、更に明るく町づくりの要因たる環境整備事業としていよいよ

とにこれが推進をはか
てまいりたいと思つて
であります。

なお、一昨年来総工
一億四千万円で、山本
安所里地区の橋工に

の充実は最も重要な課題でもありますので、できる限りの教育施設の拡充、改善、教職員の素質向上等の施策をこうじて

た。この間市民の皆さん
の市政に対する深いご理解
とご協力により、大館
山市建設のための、本間
市政の三大柱である産業
教育、観光の施策が着々

大いに飛躍の年でござい
ます。
日本経済の飛躍的な発展
と軌を共にした千葉県は
東京湾開発計画を着実に
進められ、交通網も四通

などもあり、国や県の
面構想が及ぼす影響は
本市の様相を刻々変化
せてまいりますことは
疑う余地のないところ
でございます。

場市民会館の建設、無
地帯として定評ある南
房南の地に総合グラ
ンの建設、衛生都市と
の塵芥焼却炉の設置、
業の構造改善事業等、

ります。我々は常に勇氣と強い批判をもつてこれに当り、忠実にその職責を守り、理想であり希望である大館山市建設のために邁進する覚悟であ

大館山市建設のために邁進

を守り

の皆さんには、議会对

一九六六年の新春を市民の皆さんと共に迎えられますことは誠に同慶に堪えません。

顧みますと、市政に参画して以来早くも二年の歳月を経過いたしました。

と進められてまいりましたことに對しまして衷心より感謝申し上げる次第であります。

今年は午年であり、
 ♪天馬空を行くという♪

に発達整備され、東京郊
の膨大な人口を近接都市
へ流動分散させておりま
す。また、木更津―川崎
間の夢のかけ橋、富津―
観音崎間の防波堤の構想

ひるがえつて本市を
ますとき、西岬を起点
した有料道路の完成、
京―館山間の電化促進
よる時間の短縮、平砂
の開発、市民のいこい

館山市建設の方途が山
されております。
かかる情政下にあつ
て承知のとおり地方財
は窮乏し、幾多の困難
障害が予想されるので

希望に満ちた年の始めに當り、市民各位のご繁榮とご健康を心よりお祈り申し上げまして、年頭のご挨拶といたします。

※ ※ ※



みんなで
交通事故をなくそう

交通禍から市民を守るため

祈る気持で交通安全都市を宣言

館山市長本間

讓

活に迫りこみ、一生日陰者のらく印をおされた生活を送らなければならぬ破目におちいるのであります。

かような悲惨な交通事故の原因は、運転者も歩行者もお互によく交通規則を守るといふ、ごくあたりまえのことが守られ

あなたの

武器
をお忘れなく

館山警察署長 星野滿之助

このことは犠牲になつてゐるのではないでしやうか。

きのうも事故、きょうも事故、こうして全国でうなこのごろです。

年間一万三千人もの人びとが亡くなつてゐます。

交通戦争、ほんとにひどいこととは思われないうなこのごろです。

しかし、この反面、私たちは、一歩前に出て、そこを走る自動車、自転車、または歩いていての人たちを尻るとき、はたしでどのような姿が目にうつるでしようか。

○酒飲み運転、無免許運転、スピード違反などの三悪をはじめ、ムリな進越し、ワキ開運転等々……歩行者は左側を平気であるく、道いづばいになつてあるく、左右も見ずに飛び出す。また自転車、二台並び、前後、左右を見ずに曲つたり、飛び出したり、二人乗り、無灯火など。このように交通ルールを亂すものはあとを絶ちません。

交通事故もふえる一方、交通の混雑も増える。交

能です。
○ところで、私たちが衝
人間でゐなければならないように、
守る武器をどこにおき
忘れた人たちがあまりに
多いのはどうしたこと
でしようか。交通ルールの
に無関心な人、知つては
いても守れない人。こう
いう人がたくさんいま
います。これは事故がへらな
いならば大きな原因に
もなつていきます。
○「交通ルールはわが身
を守る武器である」このの
考えをもし、あなたが持
たれるならば、知つて
だけではないにもならな
い。また警察官や、交通
指導員が立つているから
止むなと守るといふ他力



● ●



一 時 停 止



●行車通行止め



●行營演習禁止



◎もう一度よく見て渡れ 手をあげて

(布良地先にたてられた交通安全都市宣言の立看板)

①道は右側通行、横に並んだりふざけたりして歩かないこと。
②信号機の見方。自分の向つて左前の信号が青になつてから渡る。
③いきなり道路に飛び出さないこと。渡るときはまずたしかめて。
④道路は川です。横断歩道の橋をまつすぐに渡りましょう。
⑤ちいさい子供はシツカク右手でつないで歩きましよう。
⑥路切の事故防止、しや新機が片手の時はよく注

意して。
⑦路上あそびはやめましょう。
⑧自転車は左側。二台並
び、二人乗りはいけませ
ん。
母と子のた
交通安

母と子のために
交通安全ルール

ンダル、ぞうりばきは危
険です。

⑪ 雨の田の服装、帽子、雨
かさ、レインコート、雨
グツは黄色のものを。

⑫ 持ち物はランドセルに
に

全ルール

まとめて。両手はあけて
おきましよう。

⑬ 時間的に余裕をみて登
校させましよう。

⑭ 忘れものをしたとき
は、あわててひきかえさ

ないこと。
 ⑩自転車への置き方などにも注意。
 ⑪道路はみんなのもの、じやまにならない場所には置きましよう。
 ⑫事故にあつたら、どんな軽いものでも、「このくらい」と考へずに、必ず
 ⑬相手の名前とナンバーをたしかめる
 ⑭お医者さんによく見てもらふ
 ⑮けいさつへ届けろ
 などの処置をとりましよう。

館山市告示第 1 号

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の規定に基き館山市の財政事情をここに公表いたします。

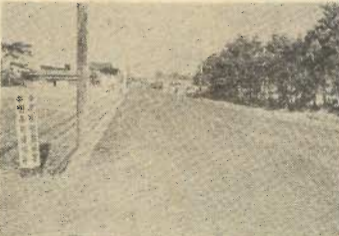
昭和39年度
決算
主なる
建設事業

農業構造改善事業費



43,244千円

道路橋梁事業費



30,466千円

神戸小学校校舎建設費



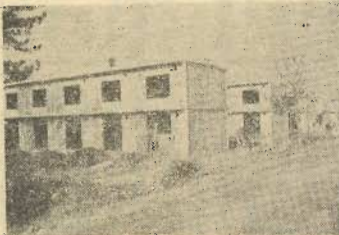
19,260千円

館高電気利新築工事費



113,300千円

市営住宅建設費



111,974千円

昭和39年度決算の概況

金額単位
千円

会計別	歳入	歳出	差引
一般会計	780,854	742,416	38,438
公益質屋	2,618	2,618	0
国民健康保険	126,542	132,183	△5,641
事業	114,215	119,856	△5,641
直診	12,327	12,327	0
簡易水道	3,185	3,185	0
休養施設	26,503	25,201	1,302
ユース・ホステル	3,353	2,960	393
上水道	3,822	3,101	721
と畜場	2,260	2,255	5
特別会計計	168,283	171,503	△3,220
合計	949,137	913,919	35,218

人口 56,713人
世帯数 14,937 世帯
面積 109.71 km² 昭40.3. 末

歳入合計780,854千円 収入率101.5%

地方交付税100.0

市税101.5

国・県支出金100.3

その他100.4

市債100.0

寄附金103.4

歳出合計742,416千円 執行率96.5%

91.5

その他

97.8

議会費

88.9

衛生費

96.7

消防費

97.0

土木費

98.7

農水費

98.2

民生費

97.8

総務費

96.6

教育費

市有財産保有状況 809,845 千円

種別	数量	金額	プール	3	13500
土地	139801坪	252963	基金	2種	16008
建物	22402	464306	有価証券	2	3502
自動車	50台	27136	予託金	2	11500
橋	3基	14800	出資金	4	6130

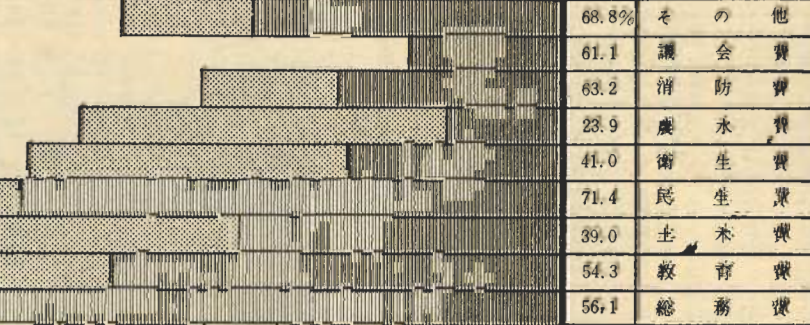
借入金の状況 250,412 千円

用途別	1	2	3	4	5	6	7
教育	78,322	序舎	36,555				
消防	20,759	土木	14,164				
災害復興	9,759	その他	51,052				
特別会計	39,801						

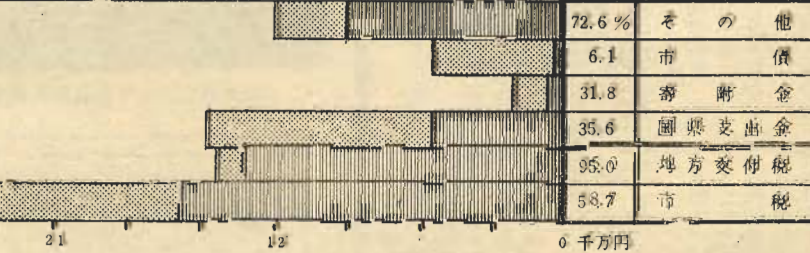
借入先	1	2	3
資金運用部	140,942		
簡保	77,060		
その他	32,409		

会計別	予算額	収入額	収入率	支出額	執行率	体運施設	24,462	18,245	75	15,011	61
事業勘定	1,77,057	1,63,542	92.35	99,419	55	ユース・ホステル	3,883	2,347	61	1,870	48
直診費	7,747	8,649	111.59	4,539	59	上水道	12,79	2,580	60	2,327	54
国保計	184,884	1,06,791	58	93,958	51	公益質屋	580	291	50	194	34
簡易水道	3,270	1,443	44	1,867	57	特別会計合計	222,960	132,769	60	116,074	52
と畜場	1,702	1,272	75	847	50						

歳出 現計予算額756,304千円 執行額398,009千円 執行率 52.6%



歳入 現計予算額756,304千円 収入額449,430千円 収入率 59.4%



税目	収入額	1人当り	世帯当り
市民税	73,832	1,302	4,948
固定資産税	101,813	1,795	6,816
軽自動車税	6,519	115	436
その他	68,511	1,208	4,587

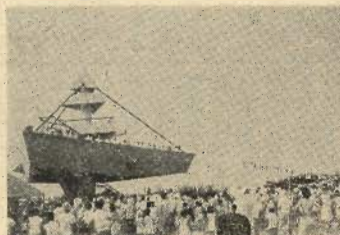
予算額
収入額

消防施設費



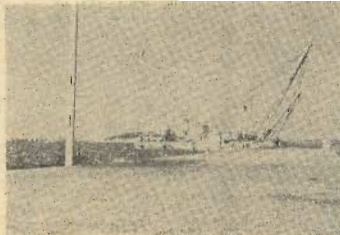
9,741千円

城山公園望台等工事費



9,286千円

館山港外工事費



8,636千円

四中体育館新築工事費



6,951千円